

# 令和7年度 大分教育事務所管内 第1回 地域授業改善協議会 協議用記録シート とりまとめ

## 本協議会の目的と、次回協議会に向けた方向性

大分教育事務所の重点方針として

- ・管内の授業改善の徹底を掲げている
- ・本協議会はその取り組みを推進するために実施



- ・今回の協議内容を踏まえて各学校で実践。
- ・次回、第2回地域授業改善協議会で、1学期の検証・改善を行うことをアナウンス済。

## 1. 各グループで設定された主な協議題

1. 研究主任としてどのように研究を進めれば良いか。
2. 学校の教育目標を実現するために、研究主任として校内研修をどのように企画・運営していくか。
3. 研究テーマをどのように検証していくか。
4. どの世代も主体的に取り組める校内研修をどのように企画していくか。
5. 全員参加の校内研究にするにはどうすればよいか。
6. 主体的に関われる校内研修の在り方。
7. 研究テーマの設定をどうするか。
8. 先生の学校研究に対するモチベーションを高めるためにできることは何か。
9. 仮説検証型・事実解釈型を取り入れた校内研究は、どのように進めていけばよいか

## 2. これまでの成果(○)と課題(▲)

- 組織的な授業改善が進みつつある。
- 若手教員も主体的に活躍できるような校内研究を運営。
- ICTを活用した実践共有や事後研が効果的。
- ▲研修時間と場の確保が難しい。
- ▲校内研究推進と教員の負担軽減のバランスを保つことが難しい。
- ▲企画・運営の具体的な方法を考えることが難しい。
- ▲職員間で研修の取組に差がある。

## 3. 課題解決に向けた具体策

1. 研究において目指す子どもの姿を全教員で共有。
2. 行事計画上に研修時間を確保。
3. 全教員を巻き込み組織的に運営。
4. 都度、管理職や教務主任等と相談・進捗を管理。